

A

ブロック

テーマ 思いやりの心～こんなとき、キミならどうする？～

内牧小学校の取組について

児童一人一人のよさ、キラキラと輝く姿を伝え合おうと、子供同士、保護者にも協力してもらい、いろいろな活動に取り組みました。

実際の取組について

◎10月を「キラキラ伝え合おう月間」として4つの活動に取り組みました。

- ①インターネット利用に関する校内ルールの作成。
- ②各学年の発達段階に応じて、よさを認め合い、伝え合う活動。
- ③計画委員による「気持ちのよい挨拶って？」をテーマとした児童集会、挨拶運動の実施。
- ④「毎週日曜日は子供のよさをほめる日」とし、保護者から子供たちのキラキラを記録として残す活動。



活動を振り返って

- ①インターネット利用における校内ルールの完成には至らず、活動があまり進みませんでした。今年度内の完成を目指し、3学期も活動を進めていきたいと思います。
- ②各学年の先生たちが、子供たちの実態に合わせて、様々な取り組みを行いました。相手のよさをカードに書いたり、素敵な所をお互いに認め合い、渡すことで伝え合ったりといった活動などを行いました。
- ③計画委員会の挨拶をテーマによびかけた児童集会の後、登校時の挨拶が改善されました。やはり児童主体での活動は、子供たちの問題意識を高めることができるのではないかと改めて感じました。これからも元気で気持ちのよい挨拶ができるよう学校全体で取り組んでいきたいと思います。
- ④保護者からも子供たちのキラキラをたくさん見つけていただき、多くの反響をいただきました。校長先生がそれらを集約し、保護者へと広げていただきました。子供たちも「お家の人からたくさんほめてもらい、とても嬉しかったです。これからもっと頑張りたいです。」といった振り返りも見られました。PTAとの連携の上で実施できたことは非常によく、来年度もPTAと連携を取りながら、活動に取り組めるといいなと考えています。

～保護者のコメントより～

改めて言葉で伝える大切さを感じました。伝えることによって、素敵な笑顔をたくさん見ることができたのでよかったです。

